



2015年4月27日  
キヤノン株式会社



## 2015年12月期 第1四半期 連結決算概要

本日開催の取締役会におきまして、当社の2015年12月期第1四半期（2015年1月1日から2015年3月31日まで）の連結決算を承認いたしましたので、ご報告いたします。

### 連結決算業績ハイライト

【第1四半期】（3月31日に終了した3ヶ月間）

	2014年12月期 第1四半期	2015年12月期 第1四半期	増減率		2015年12月期 年間予想	対前期 増減率	
	百万円	百万円		%	百万円		%
売上高	868,312	857,445	△	1.3	3,860,000	+	3.6
営業利益	82,639	66,197	△	19.9	380,000	+	4.5
税引前四半期純利益	79,191	61,281	△	22.6	390,000	+	1.8
当社株主に帰属する 四半期純利益	47,610	33,930	△	28.7	255,000	+	0.1
	円	円		%	円		%
1株当たり当社株主に帰属する 四半期純利益：							
基    本    的	42.11	31.07	△	26.2	233.53	+	2.0
希    薄    化    後	42.11	31.07	△	26.2	—	—	—

	2014年12月期 (2014年12月31日現在)	2015年12月期 (2015年3月31日現在)	増減率	
	百万円	百万円		%
総    資    産	4,460,618	4,284,215	△	4.0
株    主    資    本	2,978,184	2,869,104	△	3.7

(注) 当社の連結財務諸表は米国会計基準に基づき作成しております。



## 平成27年12月期 第1四半期決算短信〔米国基準〕(連結)

平成27年4月27日

上場会社名 キヤノン株式会社

上場取引所 東名札福

コード番号 7751 URL <http://www.canon.co.jp/ir/>

代表者 (役職名) 代表取締役会長兼社長 CEO (氏名) 御手洗 富士夫

問合せ先責任者 (役職名) 連結経理部長 (氏名) 青山 伸一

TEL 03-3758-2111

四半期報告書提出予定日 平成27年5月14日

配当支払開始予定日 —

四半期決算補足説明資料作成の有無 : 有

四半期決算説明会開催の有無 : 有

(百万円未満四捨五入)

### 1. 平成27年12月期第1四半期の連結業績(平成27年1月1日～平成27年3月31日)

#### (1) 連結経営成績(累計)

(%表示は、対前年同四半期増減率)

	売上高		営業利益		税引前四半期純利益		当社株主に帰属する 四半期純利益	
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%
27年12月期第1四半期	857,445	△1.3	66,197	△19.9	61,281	△22.6	33,930	△28.7
26年12月期第1四半期	868,312	6.3	82,639	50.9	79,191	31.4	47,610	16.4

(注)四半期包括利益 27年12月期第1四半期 △15,896百万円 (—%) 26年12月期第1四半期 32,838百万円 (△74.4%)

	1株当たり 当社株主に帰属する 四半期純利益	希薄化後 1株当たり当社株主に帰属する 四半期純利益
	円 銭	円 銭
27年12月期第1四半期	31.07	31.07
26年12月期第1四半期	42.11	42.11

#### (2) 連結財政状態

	総資産	資本合計(純資産)	株主資本	株主資本比率
	百万円	百万円	百万円	%
27年12月期第1四半期	4,284,215	3,030,369	2,869,104	67.0
26年12月期	4,460,618	3,140,758	2,978,184	66.8

### 2. 配当の状況

	年間配当金				
	第1四半期末	第2四半期末	第3四半期末	期末	合計
	円 銭	円 銭	円 銭	円 銭	円 銭
26年12月期	—	65.00	—	85.00	150.00
27年12月期	—	—	—	—	—
27年12月期(予想)	—	—	—	—	—

(注)直近に公表されている配当予想からの修正の有無 : 無

平成27年12月期の1株当たり配当金については未定です。

### 3. 平成27年12月期の連結業績予想(平成27年1月1日～平成27年12月31日)

(%表示は、通期は対前期、四半期は対前年同四半期増減率)

	売上高		営業利益		税引前当期純利益		当社株主に帰属する 当期純利益		1株当たり 当社株主に帰属する 当期純利益 円 銭
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%	
第2四半期(累計)	—	—	—	—	—	—	—	—	—
通期	3,860,000	3.6	380,000	4.5	390,000	1.8	255,000	0.1	233.53

(注)直近に公表されている業績予想からの修正の有無 : 有

第2四半期連結累計期間の業績予想は行っていません。

※ 注記事項

(1) 当四半期連結累計期間における重要な子会社の異動(連結範囲の変更を伴う特定子会社の異動) : 無  
新規 一社 (社名) 、 除外 一社 (社名)

(2) 簡便な会計処理及び特有の会計処理の適用 : 無

(3) 会計方針の変更

- ① 会計基準等の改正に伴う会計方針の変更 : 無  
② ①以外の会計方針の変更 : 無

(4) 発行済株式数(普通株式)

- ① 期末発行済株式数(自己株式を含む)  
② 期末自己株式数  
③ 期中平均株式数(四半期累計)

27年12月期1Q	1,333,763,464 株	26年12月期	1,333,763,464 株
27年12月期1Q	241,820,809 株	26年12月期	241,931,637 株
27年12月期1Q	1,091,890,560 株	26年12月期1Q	1,130,613,532 株

※四半期レビュー手続の実施状況に関する表示

この四半期決算短信の開示時点において、金融商品取引法に基づく四半期連結財務諸表のレビュー手続を実施中です。

※業績予想の適切な利用に関する説明、その他特記事項

本資料で記述されている業績予想並びに将来予測は、現時点で入手可能な情報に基づき当社が判断した予想であり、潜在的なリスクや不確実性が含まれています。そのため、様々な要因の変化により、実際の業績は記述されている将来見通しとは大きく異なる結果となる可能性があることをご承知おき下さい。業績予想の前提となる仮定等については、4ページ「1. 経営成績及び財政状態(4)通期の見通し」をご覧ください。

## 目次

1. 経営成績及び財政状態 .....	2
(1) 当四半期の概況 .....	2
(2) 事業の種類別セグメントの状況 .....	3
(3) キャッシュ・フローの状況 .....	3
(4) 通期の見通し .....	4
2. 四半期連結財務諸表 .....	5
(1) 四半期連結貸借対照表 .....	5
(2) 四半期連結損益計算書及び四半期連結包括利益計算書 .....	6
(3) 四半期連結売上高明細表 .....	7
(4) 四半期連結キャッシュ・フロー計算書 .....	8
(5) 継続企業的前提に関する注記 .....	9
(6) セグメント情報 .....	9
① 事業の種類別セグメント情報 .....	9
② 所在地別セグメント情報 .....	10
(7) 株主資本の金額に著しい変動があった場合の注記 .....	11
(8) 四半期連結財務諸表作成の基本となる重要な事項 .....	11
① 連結範囲及び持分法の適用に関する事項 .....	11
② 主要な会計方針 .....	11

決算補足資料（連結）

## 1. 経営成績及び財政状態

### (1) 当四半期の概況

2015年第1四半期の世界経済を見ますと、米国の経済は、個人消費や雇用環境が堅調に推移し、順調な回復を続けました。欧州の経済は、英国やドイツで回復傾向がみられるものの、ロシアや南欧諸国では厳しい状況が続きました。中国の経済の拡大テンポは緩やかなものとなり、その他新興国についても、現地通貨の下落などから経済成長が減速しました。わが国の経済は、企業部門に改善がみられ、個人消費も底堅く推移しました。世界経済全体では、総じて緩やかな回復基調が続きました。

このような状況の中、当社関連市場においては、オフィス向け複合機やレーザープリンターの需要は堅調に推移し、半導体露光装置の需要も顧客の設備投資が継続しており、好調に推移しました。カメラの需要については、レンズ交換式デジタルカメラ・コンパクトデジタルカメラとも、前年を下回る状況が続きました。また、インクジェットプリンターの需要は、新興国の市況低迷が続き、前年をやや下回る水準で推移しました。

当四半期の平均為替レートにつきましては、米ドルは前年同期比で約17円円安の119.25円、ユーロが前年同期比で約7円円高の133.89円となりました。

当四半期は、オフィス向け複合機やレーザープリンターが昨年に引き続き堅調に推移しました。レンズ交換式デジタルカメラは、米国市場は堅調に推移したものの、その他の地域では昨年に引き続き厳しい状況が続き、コンパクトデジタルカメラは全地域で販売台数が前年同期を下回りました。インクジェットプリンターもわが国や新興国を中心に売上が伸び悩みました。これらの結果、為替による好転影響もありましたが、売上高は前年同期比1.3%減の8,574億円となりました。売上総利益率は、値下げの抑制や継続的なコストダウン活動などにより、前年同期比1.4ポイント好転し51.1%となり、売上総利益は、減収ながらも1.6%の増益となりました。営業費用は、新規事業や新製品の開発費用が増加したことに加え、円安のため外貨建ての営業費用が円換算後で増加した影響等もあり、前年同期比6.7%増の3,724億円となり、営業利益は前年同期比19.9%減の662億円となりました。営業外収益及び費用が為替差損益等により前年同期比で15億円悪化したため、税引前四半期純利益は前年同期比22.6%減の613億円、当社株主に帰属する四半期純利益は、3月に国会で可決された税制改正による法人税等の増加影響があり、前年同期比28.7%減の339億円となりました。

基本的1株当たり当社株主に帰属する四半期純利益は、前年同期に比べ11円04銭減少し31円07銭となりました。

## (2) 事業の種類別セグメントの状況

当四半期の業績をビジネスユニット別に概観しますと、オフィスビジネスユニットでは、オフィス向け複合機は、A4 カラー機 imageRUNNER ADVANCE C350/C250 シリーズやライトプロダクション市場向けカラー機 imagePRESS C800/C700 シリーズが好調に推移したものの、アジア地域の販売不振や、わが国では前年に増税前の駆け込み需要があったことなどにより、全体の販売台数は前年同期をやや下回りました。業務用高速・連帳プリンター及びワイドフォーマットプリンターについては、オセ社が製造する Océ ColorStream 3000 シリーズの販売が好調に推移しました。レーザープリンターは、日本では前年に増税前の駆け込み需要があり台数は伸び悩みましたが、その他の地域は好調に推移し、全体として販売台数は前年同期を上回りました。これらの結果、当ユニットの売上高は、為替のプラス影響もあり、前年同期比 3.9%増の 5,291 億円となり、営業利益は開発費等が増加したため、前年同期比 1.0%減の 717 億円となりました。

イメージングシステムビジネスユニットでは、レンズ交換式デジタルカメラは、市場の縮小の影響を受けて販売台数が減少しましたが、米国市場では持ち直しの動きが見られ、米国での販売台数は前年同期を上回りました。また、EOS 7D Mark IIなどのハイアマチュア向け製品の販売が堅調に推移したことにより、売上総利益率も好転しました。コンパクトデジタルカメラについては、前年に引き続き全地域で市場が縮小しており、低価格モデルの販売台数は減少しましたが、画質やズーム性能に優れた高付加価値製品の販売台数が堅調に推移しました。インクジェットプリンターは、需要が高まるモバイル機器との連携を強化した新製品や、ビジネス向けインクジェットプリンターMAXIFYの拡販などにより、米国では販売台数を伸ばしましたが、新興国の市況低迷やわが国の前年の増税前の駆け込み需要の影響により、全体では販売台数はやや前年同期を下回りました。これらの結果、当ユニットの売上高は、前年同期比10.3%減の2,627億円となり、営業利益は前年同期比30.7%減の291億円となりました。

産業機器その他ビジネスユニットでは、半導体露光装置は顧客の設備投資が継続しており、メモリやパワー半導体向けの露光装置の販売台数が前年同期比で増加しました。FPD露光装置については、当社の当四半期の販売実績はありませんでしたが、市場は好調に推移しており、受注や出荷は順調に進みました。医療機器については、全体の販売台数は減少したものの、主力のデジタルラジオグラフィの高画質ワイヤレスモデルの出荷台数が伸長しました。これらの結果、当ユニットの売上高は前年同期比0.5%減の893億円となり、営業利益は次世代技術への開発費などの先行投資を行ったため、78億円の赤字となりました。

## (3) キャッシュ・フローの状況

当四半期の営業キャッシュ・フローは、減益となったことや棚卸資産の増加により、前年同期比で 328 億円減少し、995 億円の収入となりました。投資キャッシュ・フローは、設備投資を新製品対応目的などに絞り込んだことや、短期投資に含まれる 3 ヶ月超の定期預金への預入れが減少したことから、前年同期より 228 億円減少し 337 億円の支出となりました。この結果、フリーキャッシュ・フローは、前年同期比で 100 億円減少し、658 億円の黒字となりました。

一方、財務キャッシュ・フローは、配当支払いなどにより、946 億円の支出となりました。

これらの結果、当四半期末の現金及び現金同等物は、為替変動の悪化分を合わせて、前期末から 509 億円減少して 7,937 億円となりました。

(4) 通期の見通し

第2四半期以降の世界経済は、米国では、堅調な個人消費や雇用が下支えとなり、引き続き回復基調を強めていくものと見込んでおります。欧州経済は、ロシアでの景気後退やギリシャ問題の再燃など不透明感が増しており、引き続き低い成長に留まるものと思われま。中国では経済成長が鈍化する見通しで、その他の新興国経済も通貨安等により回復に時間がかかる見通しです。わが国経済は雇用環境が改善し、徐々に個人消費が持ち直す見通しです。世界経済全体では、下期にかけて回復に向かっていくという前提に変わりはありませんが、想定した以上に足取りが重い状況が続くと想定しています。

当社関連市場においては、オフィス向け複合機の需要はカラー機を中心に堅調に推移することが見込まれ、レーザープリンターの需要についてもレーザー複合機を中心に拡大すると見込まれます。レンズ交換式デジタルカメラの需要は、年初の見通しより弱含んで推移するものと見込んでおります。コンパクトデジタルカメラの市場では、低価格モデルを中心に引き続き縮小が続きますが、画質やズーム性能に優れた高付加価値製品の需要は堅調に推移すると見込んでいます。インクジェットプリンターの需要は、下期にかけて新興国での市況回復が見込まれることから、ほぼ横ばいで推移するものと思われま。また、産業機器市場では、半導体露光装置は、メモリやイメージセンサ、パワー半導体の需要拡大を受け、顧客の設備投資意欲が増しており、市場規模は前年より増加する見通しです。FPD 露光装置についても、パネル需要の高まりを受けて顧客の設備投資の増加が見込まれることから、市場が拡大する見通しです。

業績見通しの前提となる第2四半期以降の為替レートにつきましては、米ドル 120 円、ユーロ 130 円とし、通期の前期比でそれぞれ約 14 円の円安、約 10 円の円高を想定しております。

通期の連結業績見通しは、この為替レートを前提として直近の経済見通しなどを加味し、売上高 3 兆 8,600 億円 (前期比 3.6%増)、営業利益 3,800 億円 (前期比 4.5%増)、税引前当期純利益 3,900 億円 (前期比 1.8%増) 及び当社株主に帰属する当期純利益 2,550 億円 (前期比 0.1%増) としております。

【連結業績予想】

通期 (2015 年 1 月 1 日～2015 年 12 月 31 日)

(単位 百万円)

	前回発表予想 (A)	今回修正予想 (B)	増減額 (B - A)	前期実績 (C)	増減率 (%) (B - C) / C
売上高	3,900,000	3,860,000	△ 40,000	3,727,252	3.6%
営業利益	380,000	380,000	-	363,489	4.5%
税引前当期純利益	390,000	390,000	-	383,239	1.8%
当社株主に帰属する 当期純利益	260,000	255,000	△5,000	254,797	0.1%

## 2. 四半期連結財務諸表

### (1) 四半期連結貸借対照表

(単位 百万円)

科 目		2014年12月期 (2014年12月31日現在)	2015年12月期 (2015年3月31日現在)	増 減
資 産 の 部	流動資産	(2,391,933)	(2,255,366)	(△136,567)
	現金及び現金同等物	844,580	793,701	△50,879
	短期投資	71,863	41,578	△30,285
	売上債権	625,675	536,805	△88,870
	たな卸資産	528,167	562,832	34,665
	前払費用及びその他の流動資産	321,648	320,450	△1,198
	固定資産	(2,068,685)	(2,028,849)	(△39,836)
	長期債権	29,785	29,590	△195
	投資	65,176	66,830	1,654
	有形固定資産	1,269,529	1,252,923	△16,606
	無形固定資産	177,288	171,308	△5,980
	その他の資産	526,907	508,198	△18,709
	資産合計	4,460,618	4,284,215	△176,403
	負 債 及 び 純 資 産 の 部	流動負債	(921,379)	(866,320)
短期借入金及び1年以内に 返済する長期債務		1,018	937	△81
買入債務		310,214	315,148	4,934
未払法人税等		57,212	32,897	△24,315
未払費用		345,237	326,473	△18,764
その他の流動負債		207,698	190,865	△16,833
固定負債		(398,481)	(387,526)	(△10,955)
長期債務		1,148	1,152	4
未払退職及び年金費用		280,928	272,477	△8,451
その他の固定負債		116,405	113,897	△2,508
負債合計		(1,319,860)	(1,253,846)	(△66,014)
株主資本		(2,978,184)	(2,869,104)	(△109,080)
資本金		174,762	174,762	-
資本剰余金		401,563	401,482	△81
利益剰余金合計		(3,384,991)	(3,326,094)	(△58,897)
利益準備金		64,599	65,057	458
その他の利益剰余金		3,320,392	3,261,037	△59,355
その他の包括利益(損失)累計額	28,286	△22,280	△50,566	
自己株式	△1,011,418	△1,010,954	464	
非支配持分	162,574	161,265	△1,309	
純資産合計	(3,140,758)	(3,030,369)	(△110,389)	
負債及び純資産合計	4,460,618	4,284,215	△176,403	

	2014年12月31日	2015年3月31日
(注) 1. 貸倒引当金	12,122	11,545
2. 減価償却累計額	2,519,259	2,519,147
3. その他の包括利益(損失)累計額内訳		
為替換算調整額	144,557	90,827
未実現有価証券評価損益	12,546	12,799
金融派生商品損益	△2,603	608
年金債務調整額	△126,214	△126,514



(2) 四半期連結損益計算書及び四半期連結包括利益計算書

(四半期連結損益計算書)

(単位 百万円)

科 目	2014年12月期 (2014年1月1日～ 2014年3月31日)		2015年12月期 (2015年1月1日～ 2015年3月31日)		増 減
	金 額	(%)	金 額	(%)	金 額
売上高	868,312	100.0	857,445	100.0	△10,867
売上原価	436,830	50.3	418,881	48.9	△17,949
売上総利益	431,482	49.7	438,564	51.1	7,082
営業費用					
販売費及び一般管理費	274,025	31.6	293,128	34.2	19,103
研究開発費	74,818	8.6	79,239	9.2	4,421
合計	348,843	40.2	372,367	43.4	23,524
営業利益	82,639	9.5	66,197	7.7	△16,442
営業外収益及び費用					
受取利息及び配当金	1,604		1,587		△17
支払利息	△103		△101		2
その他－純額	△4,949		△6,402		△1,453
合計	△3,448	△0.4	△4,916	△0.6	△1,468
税引前四半期純利益	79,191	9.1	61,281	7.1	△17,910
法人税等	28,613	3.3	26,429	3.1	△2,184
非支配持分控除前 四半期純利益	50,578	5.8	34,852	4.0	△15,726
非支配持分帰属損益	2,968	0.3	922	0.0	△2,046
当社株主に帰属する 四半期純利益	47,610	5.5	33,930	4.0	△13,680

(四半期連結包括利益計算書)

(単位 百万円)

科 目	2014年12月期 (2014年1月1日～ 2014年3月31日)	2015年12月期 (2015年1月1日～ 2015年3月31日)	増 減
	金 額	金 額	金 額
非支配持分控除前四半期純利益	50,578	34,852	△15,726
その他の包括利益(損失) － 税効果調整後			
為替換算調整額	△32,736	△54,128	△21,392
未実現有価証券評価損益	△1,319	472	1,791
金融派生商品損益	2,378	3,213	835
年金債務調整額	13,937	△305	△14,242
合計	△17,740	△50,748	△33,008
四半期包括利益(損失)	32,838	△15,896	△48,734
非支配持分帰属四半期包括利益	2,733	740	△1,993
当社株主に帰属する 四半期包括利益(損失)	30,105	△16,636	△46,741

(3) 四半期連結売上高明細表

(単位 百万円)

区 分	2014年12月期 (2014年1月1日～ 2014年3月31日)		2015年12月期 (2015年1月1日～ 2015年3月31日)		2015年12月期 2014年12月期 %
	金 額	構成比 %	金 額	構成比 %	
オ フ ィ ス	509,176	58.6	529,131	61.7	103.9
イメーシングシステム	292,809	33.7	262,658	30.6	89.7
産 業 機 器 そ の 他	89,770	10.3	89,303	10.4	99.5
消 去	△23,443	△2.6	△23,647	△2.7	—
合 計	868,312	100.0	857,445	100.0	98.7
国 内	191,713	22.1	165,143	19.3	86.1
海 外	676,599	77.9	692,302	80.7	102.3
米 州	228,531	26.3	248,975	29.0	108.9
欧 州	261,911	30.2	245,959	28.7	93.9
ア ジ ア ・ オ セ ア ニ ア	186,157	21.4	197,368	23.0	106.0

(注) 1. 事業の種類別セグメントの主要製品は以下のとおりであります。

オフィスビジネスユニット：

オフィス向け複合機、レーザー複合機、レーザープリンター、デジタルプロダクションプリンティングシステム、  
業務用高速・連帳プリンター、ワイドフォーマットプリンター、ドキュメントソリューション

イメージングシステムビジネスユニット：

レンズ交換式デジタルカメラ、コンパクトデジタルカメラ、デジタルビデオカメラ、デジタルシネマカメラ、  
交換レンズ、コンパクトフォトプリンター、インクジェットプリンター、大判インクジェットプリンター、  
業務用フォトプリンター、イメージスキャナー、マルチメディアプロジェクター、放送機器、電卓

産業機器その他ビジネスユニット：

半導体露光装置、FPD露光装置、デジタルラジオグラフィ、眼科機器、真空薄膜形成装置、  
有機ELディスプレイ製造装置、ダイボンダー、マイクロモーター、ネットワークカメラ、ハンディターミナル、  
ドキュメントスキャナー

2. 地域の区分に属する主な国又は地域は以下のとおりであります。

米 州：米国、カナダ、中南米諸国

欧 州：イギリス、ドイツ、フランス、オランダ、欧州諸国、アフリカ・中近東諸国

アジア・オセアニア：中国、アジア諸国、オーストラリア

(4) 四半期連結キャッシュ・フロー計算書

(単位 百万円)

	2014年12月期 (2014年1月1日～ 2014年3月31日)	2015年12月期 (2015年1月1日～ 2015年3月31日)
<b>I 営業活動によるキャッシュ・フロー</b>		
非支配持分控除前四半期純利益	50,578	34,852
営業活動によるキャッシュ・フローへの調整		
減価償却費	61,352	64,416
固定資産売却損	2,647	916
法人税等繰延税額	4,212	△713
売上債権の減少	61,575	67,368
たな卸資産の増加	△6,945	△52,604
買入債務の増加	6,651	27,012
未払法人税等の減少	△16,677	△23,650
未払費用の減少	△12,162	△8,053
未払(前払)退職及び年金費用の増加(△減少)	△6,326	1,202
その他－純額	△12,651	△11,294
営業活動によるキャッシュ・フロー	132,254	99,452
<b>II 投資活動によるキャッシュ・フロー</b>		
固定資産購入額	△57,418	△56,344
固定資産売却額	1,861	495
売却可能有価証券購入額	△122	△73
定期預金の減少－純額	25	27,808
子会社買収額(取得現金控除後)	△980	△4,351
投資による支払額	－	△963
その他－純額	159	△293
投資活動によるキャッシュ・フロー	△56,475	△33,721
<b>III 財務活動によるキャッシュ・フロー</b>		
長期債務による調達額	179	248
長期債務の返済額	△580	△358
短期借入金の減少－純額	△41	－
配当金の支払額	△73,905	△92,806
自己株式取得－純額	△50,006	364
その他－純額	△1,391	△2,051
財務活動によるキャッシュ・フロー	△125,744	△94,603
為替変動の現金及び現金同等物への影響額	△11,853	△22,007
現金及び現金同等物の純増減額	△61,818	△50,879
現金及び現金同等物の期首残高	788,909	844,580
現金及び現金同等物の四半期末残高	727,091	793,701

(5) 継続企業の前提に関する注記

該当事項はありません。

(6) セグメント情報

① 事業の種類別セグメント情報

(単位 百万円)

		2014年12月期 (2014年1月1日～ 2014年3月31日)		2015年12月期 (2015年1月1日～ 2015年3月31日)		増 減	
		金 額	(%)	金 額	(%)	金 額	(%)
オフィス	1. 売上高						
	1) 外部顧客向け	508,099		528,499		20,400	4.0
	2) セグメント間	1,077		632		△445	△41.3
	計	509,176	100.0	529,131	100.0	19,955	3.9
	2. 売上原価及び営業費用	436,719	85.8	457,415	86.4	20,696	4.7
	営業利益	72,457	14.2	71,716	13.6	△741	△1.0
イメージングシステム	1. 売上高						
	1) 外部顧客向け	292,613		262,349		△30,264	△10.3
	2) セグメント間	196		309		113	57.7
	計	292,809	100.0	262,658	100.0	△30,151	△10.3
	2. 売上原価及び営業費用	250,783	85.6	233,540	88.9	△17,243	△6.9
	営業利益	42,026	14.4	29,118	11.1	△12,908	△30.7
産業機器 その他	1. 売上高						
	1) 外部顧客向け	67,600		66,597		△1,003	△1.5
	2) セグメント間	22,170		22,706		536	2.4
	計	89,770	100.0	89,303	100.0	△467	△0.5
	2. 売上原価及び営業費用	97,391	108.5	97,142	108.8	△249	△0.3
	営業利益	△7,621	△8.5	△7,839	△8.8	△218	—
消去 又は全社	1. 売上高						
	1) 外部顧客向け	—		—		—	—
	2) セグメント間	△23,443		△23,647		△204	—
	計	△23,443	—	△23,647	—	△204	—
	2. 売上原価及び営業費用	780	—	3,151	—	2,371	—
	営業利益	△24,223	—	△26,798	—	△2,575	—
連 結	1. 売上高						
	1) 外部顧客向け	868,312		857,445		△10,867	△1.3
	2) セグメント間	—		—		—	—
	計	868,312	100.0	857,445	100.0	△10,867	△1.3
	2. 売上原価及び営業費用	785,673	90.5	791,248	92.3	5,575	0.7
	営業利益	82,639	9.5	66,197	7.7	△16,442	△19.9

② 所在地別セグメント情報

(単位 百万円)

		2014年12月期 (2014年1月1日～ 2014年3月31日)		2015年12月期 (2015年1月1日～ 2015年3月31日)		増 減	
		金 額	(%)	金 額	(%)	金 額	(%)
日 本	1. 売上高						
	1) 外部顧客向け	208,645		182,437		△26,208	△12.6
	2) セグメント間	407,091		432,034		24,943	6.1
	計	615,736	100.0	614,471	100.0	△1,265	△0.2
	2. 売上原価及び営業費用	538,797	87.5	548,348	89.2	9,551	1.8
	営業利益	76,939	12.5	66,123	10.8	△10,816	△14.1
米 州	1. 売上高						
	1) 外部顧客向け	228,200		247,599		19,399	8.5
	2) セグメント間	693		4,167		3,474	501.3
	計	228,893	100.0	251,766	100.0	22,873	10.0
	2. 売上原価及び営業費用	224,325	98.0	247,536	98.3	23,211	10.3
	営業利益	4,568	2.0	4,230	1.7	△338	△7.4
欧 州	1. 売上高						
	1) 外部顧客向け	261,573		246,349		△15,224	△5.8
	2) セグメント間	11,476		14,651		3,175	27.7
	計	273,049	100.0	261,000	100.0	△12,049	△4.4
	2. 売上原価及び営業費用	268,018	98.2	260,772	99.9	△7,246	△2.7
	営業利益	5,031	1.8	228	0.1	△4,803	△95.5
アジア・ オセアニア	1. 売上高						
	1) 外部顧客向け	169,894		181,060		11,166	6.6
	2) セグメント間	191,634		215,581		23,947	12.5
	計	361,528	100.0	396,641	100.0	35,113	9.7
	2. 売上原価及び営業費用	344,640	95.3	379,656	95.7	35,016	10.2
	営業利益	16,888	4.7	16,985	4.3	97	0.6
消去 又は全社	1. 売上高						
	1) 外部顧客向け	—		—		—	—
	2) セグメント間	△610,894		△666,433		△55,539	—
	計	△610,894	—	△666,433	—	△55,539	—
	2. 売上原価及び営業費用	△590,107	—	△645,064	—	△54,957	—
	営業利益	△20,787	—	△21,369	—	△582	—
連 結	1. 売上高						
	1) 外部顧客向け	868,312		857,445		△10,867	△1.3
	2) セグメント間	—		—		—	—
	計	868,312	100.0	857,445	100.0	△10,867	△1.3
	2. 売上原価及び営業費用	785,673	90.5	791,248	92.3	5,575	0.7
	営業利益	82,639	9.5	66,197	7.7	△16,442	△19.9

(注) 国又は地域の区分方法は地域的近接度によっております。

(7) 株主資本の金額に著しい変動があった場合の注記

該当事項はありません。

(8) 四半期連結財務諸表作成の基本となる重要な事項

①連結範囲及び持分法の適用に関する事項

1. 連結子会社及び持分法適用関連会社の数

	2014年12月期 (2014年12月31日現在)	2015年12月期 (2015年3月31日現在)	増 減
連 結 子 会 社 数	261	263	2
持 分 法 適 用 関 連 会 社 数	7	7	-
合 計	268	270	2

2. 異動状況

連結子会社                      新規：5社                      除外：3社

3. 連結子会社のうち、国内の証券市場に上場している会社

東証第一部：キヤノンマーケティングジャパン(株)、キヤノン電子(株)

②主要な会計方針

当社の連結財務諸表は、米国において一般に公正妥当と認められた会計原則に基づいて作成されております。

## 2015年12月期 第1四半期 決算補足資料(連結)

(2015年1月1日～2015年3月31日)

### 目次

	頁	
1. 地域別・ビジネスユニット別売上高.....	補	1
2. 事業の種類別セグメント情報.....	補	2
3. 営業外収益及び費用.....	補	2
4. ビジネスユニット内製品別売上高構成比.....	補	3
5. 売上高現地通貨ベース伸び率(前年同期比較).....	補	3
6. 収益性.....	補	4
7. 為替影響.....	補	4
8. キャッシュ・フロー計算書.....	補	4
9. 研究開発費.....	補	5
10. 設備投資/減価償却費.....	補	5
11. たな卸資産.....	補	5
12. 有利子負債依存度.....	補	5
13. 海外生産比率.....	補	5
14. 従業員数.....	補	5

#### 【注意事項】

本資料で記述されている業績予想並びに将来予測は、現時点で入手可能な情報に基づき当社が判断した予想であり、潜在的なリスクや不確実性が含まれています。そのため、様々な要因の変化により、実際の業績は記述されている将来見通しとは大きく異なる結果となる可能性があることをご承知おき下さい。

1. 地域別・ビジネスユニット別売上高

(単位 百万円)

	2014年12月期		2015年12月期		対前年同期増減率	
	第1四半期 実績	年間 実績	第1四半期 実績	年間 予想	第1四半期	年間
<b>国内</b>						
オフィス	102,020	380,594	95,160	-	△6.7%	-
イメージングシステム	53,343	207,281	38,154	-	△28.5%	-
産業機器その他	36,350	136,442	31,829	-	△12.4%	-
合計	191,713	724,317	165,143	741,500	△13.9%	+2.4%
<b>海外</b>						
オフィス	406,079	1,695,194	433,339	-	+6.7%	-
イメージングシステム	239,270	1,135,220	224,195	-	△6.3%	-
産業機器その他	31,250	172,521	34,768	-	+11.3%	-
合計	676,599	3,002,935	692,302	3,118,500	+2.3%	+3.8%
<b>米州</b>						
オフィス	156,166	656,783	176,828	-	+13.2%	-
イメージングシステム	65,897	345,707	63,980	-	△2.9%	-
産業機器その他	6,468	34,010	8,167	-	+26.3%	-
合計	228,531	1,036,500	248,975	1,147,700	+8.9%	+10.7%
<b>欧州</b>						
オフィス	173,532	689,275	167,503	-	△3.5%	-
イメージングシステム	81,551	367,050	71,048	-	△12.9%	-
産業機器その他	6,828	34,159	7,408	-	+8.5%	-
合計	261,911	1,090,484	245,959	1,009,000	△6.1%	△7.5%
<b>アジア・オセアニア</b>						
オフィス	76,381	349,136	89,008	-	+16.5%	-
イメージングシステム	91,822	422,463	89,167	-	△2.9%	-
産業機器その他	17,954	104,352	19,193	-	+6.9%	-
合計	186,157	875,951	197,368	961,800	+6.0%	+9.8%
<b>セグメント間の内部売上</b>						
オフィス	1,077	2,944	632	-	△41.3%	-
イメージングシステム	196	693	309	-	+57.7%	-
産業機器その他	22,170	89,802	22,706	-	+2.4%	-
消去	△23,443	△93,439	△23,647	-	-	-
合計	0	0	0	0	-	-
<b>合計</b>						
オフィス	509,176	2,078,732	529,131	2,180,500	+3.9%	+4.9%
イメージングシステム	292,809	1,343,194	262,658	1,310,000	△10.3%	△2.5%
産業機器その他	89,770	398,765	89,303	460,900	△0.5%	+15.6%
消去	△23,443	△93,439	△23,647	△91,400	-	-
合計	868,312	3,727,252	857,445	3,860,000	△1.3%	+3.6%



2. 事業の種類別セグメント情報

(単位 百万円)

	2014年12月期		2015年12月期		対前年同期増減率	
	第1四半期 実績	年間 実績	第1四半期 実績	年間 予想	第1四半期	年間
<b>オフィス</b>						
外部顧客に対する売上高	508,099	2,075,788	528,499	2,179,200	+4.0%	+5.0%
セグメント間の内部売上高	1,077	2,944	632	1,300	△41.3%	△55.8%
売上高 計	509,176	2,078,732	529,131	2,180,500	+3.9%	+4.9%
営業利益	72,457	292,057	71,716	330,000	△1.0%	+13.0%
営業利益率	14.2%	14.0%	13.6%	15.1%	-	-
<b>イメージングシステム</b>						
外部顧客に対する売上高	292,613	1,342,501	262,349	1,308,300	△10.3%	△2.5%
セグメント間の内部売上高	196	693	309	1,700	+57.7%	+145.3%
売上高 計	292,809	1,343,194	262,658	1,310,000	△10.3%	△2.5%
営業利益	42,026	194,601	29,118	187,200	△30.7%	△3.8%
営業利益率	14.4%	14.5%	11.1%	14.3%	-	-
<b>産業機器その他</b>						
外部顧客に対する売上高	67,600	308,963	66,597	372,500	△1.5%	+20.6%
セグメント間の内部売上高	22,170	89,802	22,706	88,400	+2.4%	△1.6%
売上高 計	89,770	398,765	89,303	460,900	△0.5%	+15.6%
営業利益	△7,621	△21,801	△7,839	△22,800	-	-
営業利益率	△8.5%	△5.5%	△8.8%	△4.9%	-	-
<b>消去又は全社</b>						
外部顧客に対する売上高	-	-	-	-	-	-
セグメント間の内部売上高	△23,443	△93,439	△23,647	△91,400	-	-
売上高 計	△23,443	△93,439	△23,647	△91,400	-	-
営業利益	△24,223	△101,368	△26,798	△114,400	-	-
<b>連 結</b>						
外部顧客に対する売上高	868,312	3,727,252	857,445	3,860,000	△1.3%	+3.6%
セグメント間の内部売上高	-	-	-	-	-	-
売上高 計	868,312	3,727,252	857,445	3,860,000	△1.3%	+3.6%
営業利益	82,639	363,489	66,197	380,000	△19.9%	+4.5%
営業利益率	9.5%	9.8%	7.7%	9.8%	-	-

3. 営業外収益及び費用

(単位 百万円)

	2014年12月期		2015年12月期		対前年同期増減	
	第1四半期 実績	年間 実績	第1四半期 実績	年間 予想	第1四半期	年間
金融収支	1,501	7,406	1,486	2,300	△15	△5,106
為替差損益	△5,807	2,628	△7,926	△8,900	△2,119	△11,528
持分法投資損益	93	478	301	200	+208	△278
その他	765	9,238	1,223	16,400	+458	+7,162
合計	△3,448	19,750	△4,916	10,000	△1,468	△9,750

#### 4. ビジネスユニット内製品別売上高構成比

	2014年12月期		2015年12月期	
	第1四半期 実績	年間 実績	第1四半期 実績	年間 予想
<b>オフィス</b>				
白黒複写機	15%	16%	15%	16%
カラー複写機	18%	19%	19%	20%
プリンター機器	43%	42%	43%	41%
その他	24%	23%	23%	23%
<b>イメージングシステム</b>				
カメラ	62%	64%	59%	62%
インクジェットプリンター	29%	27%	31%	29%
その他	9%	9%	10%	9%
<b>産業機器その他</b>				
露光装置	16%	23%	18%	24%
その他	84%	77%	82%	76%

#### 5. 売上高現地通貨ベース伸び率(前年同期比較)

	2015年12月期	
	第1四半期 実績	年間 予想
<b>オフィス</b>		
国内	△6.7%	-
海外	△1.7%	-
合計	△2.8%	+0.2%
<b>イメージングシステム</b>		
国内	△28.5%	-
海外	△12.8%	-
合計	△15.6%	△6.8%
<b>産業機器その他</b>		
国内	△12.4%	-
海外	+7.5%	-
合計	△1.8%	+14.5%
<b>合計</b>		
国内	△13.9%	+2.4%
海外	△5.2%	△1.5%
米州	△6.3%	△1.6%
欧州	△4.1%	△3.4%
アジア・オセアニア	△5.3%	+1.1%
合計	△7.1%	△0.7%

## 6. 収益性

	2014年12月期		2015年12月期	
	第1四半期 実績	年間 実績	第1四半期 実績	年間 予想
株主資本純利益率(ROE)*当社株主に帰属	6.7%	8.7%	4.6%	8.5%
総資本純利益率(ROA)*当社株主に帰属	4.6%	5.9%	3.1%	5.7%

## 7. 為替影響

### (1) 為替レート

(単位 円)

	2014年12月期		2015年12月期		
	第1四半期 実績	年間 実績	第1四半期 実績	第2-4四半期 予想	年間 予想
円/US\$	102.69	106.18	119.25	120.00	119.84
円/Euro	140.77	140.62	133.89	130.00	130.92

### (2) 売上影響額(前年同期比較)

(単位 億円)

	2015年12月期	
	第1四半期 実績	年間 予想
US\$	+459	+1,663
Euro	△115	△665
その他通貨	+66	+258
合計	+410	+1,256

### (3) 1円の変動による影響額

(単位 億円)

	2015年12月期	
	第2-4四半期 予想	
売上高への影響額		
US\$	120	
Euro	49	
営業利益への影響額		
US\$	44	
Euro	22	

## 8. キャッシュ・フロー計算書

(単位 百万円)

	2014年12月期		2015年12月期	
	第1四半期 実績	年間 実績	第1四半期 実績	年間 予想
営業活動によるキャッシュ・フロー	132,254	583,927	99,452	528,000
投資活動によるキャッシュ・フロー	△56,475	△269,298	△33,721	△568,000
フリーキャッシュ・フロー	75,779	314,629	65,731	△40,000
財務活動によるキャッシュ・フロー	△125,744	△300,886	△94,603	△179,800
為替変動の現金及び現金同等物への影響額	△11,853	41,928	△22,007	△24,800
現金及び現金同等物の純増減額	△61,818	55,671	△50,879	△244,600
現金及び現金同等物の期末残高	727,091	844,580	793,701	600,000

9. 研究開発費

(単位: 百万円)

	2014年12月期		2015年12月期	
	第1四半期 実績	年間 実績	第1四半期 実績	年間 予想
オフィス	24,686	104,391	27,372	-
イメージングシステム	20,940	87,510	21,439	-
産業機器その他	6,194	26,516	12,284	-
消去又は全社	22,998	90,562	18,144	-
合計	74,818	308,979	79,239	315,000
売上高研究開発費比率	8.6%	8.3%	9.2%	8.2%

10. 設備投資/減価償却費

(単位: 百万円)

	2014年12月期		2015年12月期	
	第1四半期 実績	年間 実績	第1四半期 実績	年間 予想
設備投資額	38,054	182,343	45,202	205,000
減価償却費	61,352	263,480	64,416	275,000

11. たな卸資産

(1) 期末残高

(単位: 百万円)

	2014年12月期	2015年12月期	増減
	12月31日現在	3月31日現在	
オフィス	238,344	242,882	+4,538
イメージングシステム	168,802	185,832	+17,030
産業機器その他	121,021	134,118	+13,097
合計	528,167	562,832	+34,665

(2) 回転日数

(単位: 日)

	2014年12月期	2015年12月期	増減
	12月31日現在	3月31日現在	
オフィス	42	41	△1
イメージングシステム	43	51	+8
産業機器その他	132	154	+22
合計	50	54	+4

\*回転日数は、直前6ヶ月の売上高に基づいて算出しています。

12. 有利子負債依存度

	2014年12月期	2015年12月期	差異
	12月31日現在	3月31日現在	
有利子負債 / 総資本	0.0%	0.0%	0.0%

13. 海外生産比率

	2014年12月期	2015年12月期
	年間 実績	第1四半期 実績
海外生産比率	60%	62%

14. 従業員数

(単位: 人)

	2014年12月期	2015年12月期	増減
	12月31日現在	3月31日現在	
国内	69,201	68,690	△511
海外	122,688	121,984	△704
合計	191,889	190,674	△1,215